

平成28年度秦野市公共下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	平成29年度 繰越額	左の財源内訳				不 用 額	平成29年度繰越 額に係る繰越を 要するたな卸資 産の購入限度額	説 明
						国県支出金	企業債	その他	損益勘定 留保資金			
1	1	資本的支出 建設改良費	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
		汚水幹線管きよ整備事業費 (工事請負費) 【下水道施設課】	7,800,000		7,800,000	3,000,000	4,800,000					社会資本整備総合交付金の不用額を有効活用し、次年度以降に予定していた工事を前倒して実施するに当たり、工期が不足したため
		汚水枝線管きよ整備事業費 (工事請負費) 【下水道施設課】	37,600,000		37,600,000	8,000,000	29,600,000					社会資本整備総合交付金の不用額を有効活用し、次年度以降に予定していた工事を前倒して実施するに当たり、工期が不足したため また、推進工法による施工において、当初の想定と異なる土質に合わせて工法及び工程を見直したことにより、工期が不足したため
		雨水幹線管きよ整備事業費 (工事請負費) 【下水道施設課】	9,000,000		9,000,000		9,000,000					合併工事である歩道設置事業において、隣接地権者との調整に日時を要したため
		雨水枝線管きよ整備事業費 (工事請負費) 【下水道施設課】	73,000,000		73,000,000	20,300,000	52,700,000					社会資本整備総合交付金の不用額を有効活用し、次年度以降に予定していた工事を前倒して実施するに当たり、工期が不足したため また、工事区間の近隣住民に配慮し、施工時間及び工程を見直したことにより、工期が不足したため
		汚水管きよ改良費 (工事請負費) 【下水道施設課】	123,000,000		123,000,000	36,000,000	87,000,000					社会資本整備総合交付金の不用額を有効活用し、次年度以降に予定していた工事を前倒して実施するに当たり、工期が不足したため
	合 計		250,400,000		250,400,000	67,300,000	183,100,000					

平成29年6月8日提出

秦野市長 古谷義幸